

受賞者の皆さん、そしてフロアーにいる全ての運動部の皆さん、また事情があって途中で退部した皆さん、放送部・野球部など様々な立場で応援して下さった皆さん、これまでたいへんお疲れ様でした。

県下有数の進学校で、7限までの日が週に3日あり、練習時間が限られた中、またグラウンドや体育館など練習場にも限りがある中、皆さんはそれぞれの立場でよく頑張ってきました。

どの競技にも勝ち負けがあり、1位にならない限り、負けた悔しさや空しさを感じます。県総体終了からまだ1週間も経っていないので、多くの皆さんは今虚脱感にさいなまれ、心の整理をつけているところだと思えます。どうか、この悔しさを、次の自分の成長の糧にしてください。

3年生は自分の進路実現のために切り替えをし、1・2年生は、「臥薪嘗胆」の故事に倣って、リベンジを図ってください。昨日、いくつかの部活動を拝見しましたが、新しいスタートをしっかりと切って、みんな頑張っ

ていたので安心しました。一方で、3年生が抜けて、もういないのだという寂しさも感じましたので、後輩のために、ときどき声をかけていただけたらと思います。

幸いにして、これから四国大会やインターハイがある皆さんは、この1週間調整を行い、どうかさらに自己ベストが出せるよう、更なる精進をお願いします。

改めて、受賞された皆さんの活躍に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。